

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		身体拘束について、意識を高めるための話し合いはしているが、やむを得ないケースについても、必要性や他の方法について話し合い、検討などしているが、書類の整備が遅れている。	やむを得ない場合の身体拘束について、家族に説明を行い理解を得る。同意書の作成により今後の充実に期待する。取り組みの経過記録を作成することにより利用者の次のステップアップにつなげたい。	家族への説明後身体拘束についての同意書の作成。取り組みの経過記録の作成。	1ヶ月
2		火災を想定しての避難訓練は行っているが、地震、水害を想定しての訓練はできていない。	近所へ避難訓練を協力して頂く事により、避難場所の確保や避難時の協力を期待できる。水害、地震時の避難訓練の知識の向上。	近所へお声掛けをし協力を仰ぐ。火災訓練、水害、地震を想定しての訓練を行いスタッフ、利用者にも理解してもらおう。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。